

「雪国で頑張っています」

関東森林管理局 会津森林管理署南会津支署 湯ノ花森林事務所森林官
(元管理係長)岡田 有帥

平成25年4月1日付けで、会津森林管理署南会津支署に異動となりました。沖縄森林管理署在勤中は、国有林の土地管理を担当していたことから、多くの関係機関の方々とお会いする機会を得られましたことを幸運に思っております。業務を行ううえで、たくさんのご指導やアドバイスを賜るなど、沖縄の皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

私は現在、福島県会津地方の南会津町に所在する湯ノ花森林事務所にて、森林官の業務を行っております。

当事務所管内は、尾瀬国立公園の一部である田代山(標高 1971m)を含んでおり、山開きを迎えると多くの登山者が訪れます。また、レクリエーションの森 野外スポーツ地域(たかつえスキー場)も含んでおり、冬場になると関東圏からさらさらの雪(パウダースノー)のゲレンデを求めて多くのスキーヤー等で賑わいます。

沖縄から福島へ。移動距離は 1600kmにも達します。気候はがらりと変わって、特に南会津は日本屈指の豪雪地帯、冬の気温差は那覇市と比べて実に最大40℃にも及びます。森林植生もやんばるの常緑広葉樹や西表のマングローブ林とは打って変わって、ブナを中心とした落葉広葉樹林と、落葉針葉樹カラマツの人工林が、氷河で削られた急峻な山々の麓に分布しています。

最初はあまりに違いすぎる植生及び仕事内容に戸惑いましたが、その一方で改めて日本の森林植生は多様であることに感動し、地域の気候に合わせた森林施業がなされていることに感心したところです。

逆に、南会津の職員や関係機関の方等に沖縄の森林について話をしますと、沖縄の特異さに大変驚かれると同時にとても興味を持ってくださいます。沖縄の森林のすばらしさについて、ささやかながらここ南会津から発信をしているところであります。



田代山山頂(田代山湿原)
- 遠くの山は会津駒ヶ岳 -